

## ベイタウンニュースが通算 200 号に

「まくり Baytown News」は来年1月号で通算200号を迎えます。年間12回の発行なので、年数にすると15年を超えました。読者のみなさんと毎月第1土曜日に配布を行ってくれるサポーターのみなさんのおかげです。

今月号と来月号では創刊200号の記念として、これまで報じた記事の中から印象に残ったものを選んで年表風にまとめてお届けします。

【松村】

### 1997年

創刊号 (6月号) 自治会連合会って何?

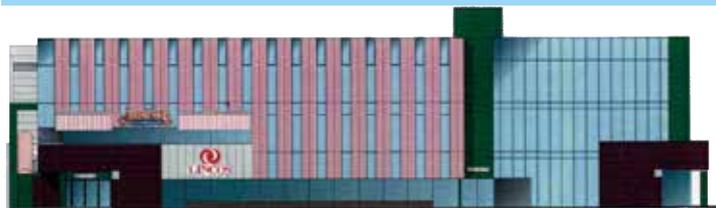
Vol.2 (7月号) 超高層住宅+核店舗建設始まる



第2号ではセントラルパークの完成予想図を三井不動産の資料をもとに推測して作図掲載。30階を超える超高層マンション2棟を含む開発予想図は衝撃的だった。三井不動産担当者は、「社内の開発予想図より正確」と。当時のベイタウンニュース配布部数は約3,000部。人口は7,000人程度。自治会連合会役員が集まり手分けして全戸配布していた。

Vol.4 (9月号) 「ベイタウン女性の集い」が誕生

Vol.5 (10月号) SH-1街区の店舗について考えてみませんか。



現在バーミヤンのある場所に24時間営業のレストラン誘致計画が発表され、「24時間営業レストランは是か否か」をベイタウンニュースが報じた。この件は住民の反対でレストラン側が白紙撤回したが、問題はその後「賑わいと静けさ」という街の開発方向を巡る議論に発展した。街の今後を考えるうえで象徴的な事件だった。

### 1998年

Vol.9 (2月号) ベイタウン青少年育成委員会が発足

Vol.10 (3月号) 打瀬小学校の本「21世紀の学校はこうなる」発刊

Vol.11 (4月号) 打瀬中学校まわりの道路をゲートで夜間閉鎖

Vol.12 (5月号) 第1回ベイタウン祭開催

Vol.15 (8月号) 打瀬小5年ちびっこ農園開園

Vol.17 (10月号) 県企業庁と市、コミュニティコアで具体協議に入る

Vol.19 (12月号) 第二小学校開校案が発表される

### 1999年

Vol.20 (1月号) 平成11年 ベイタウンの年男・年女



ニュース恒例の「新年年男年女撮影会」の第1回が開かれた。当時は建設が予定されていたコミュニティ・コア(現ベイタウン・コア)の予定地をバックに、毎年完成までの様子を伝える目的も兼ねて行われた。最初の撮影会に参加した小学校5年生たちは今はもう29才。

Vol.21 (2月号) プロムナード入口に壁画



建設中の「東の街」で工事用の壁面を小中学生の絵で飾ることをディベロッパー側が提案。プロムナードに面した鉄板の囲いに打瀬小、打瀬中の児童生徒の描いた絵を下絵にし、みんなで塗り絵を楽しんだ。当時は住民とディベロッパー、企業庁間の距離が近く、互いに楽しい企画を出し合っで共に街作りを楽しんだ。

Vol.22 (3月号) グランパティオス公園東の街、西の街が入居を開始 — ようこそベイタウンへ

Vol.23 (4月号) またまたベイタウン内で交通事故発生

Vol.24 (6月号) 県企業庁と市、コミュニティコアで基本合意

Vol.26 (7月号) 恒例 プールの開放と夏休みラジオ体操!今年もやります

Vol.27 (8月号) かるがも館に「生き物マップ」を掲示

Vol.28 (9月号) ベイタウンにフランス料理店がオープン

Vol.29 (10月号) 高層の完成で、もうすぐ8,000人!数字で知るベイタウン

Vol.30 (11月号) 打瀬小学校、ついにソニー賞の最優秀賞を受賞

Vol.31 (12月号) 2番街に「こむこむ掲示板」誕生

## 2000年

### Vol.33 (2月号) 企業庁だより マリーンデッキの 供用開始のお知らせ

マリーンデッキが開通。デッキの名称は住民に募集され、住民代表5人の投票で名前が決定された。地図にも掲載される名前を住民に公募するという企業庁の柔軟な発想が歓迎された。

- Vol.36 (5月号) シニアクラブ設立
- Vol.38 (7月号) ベイタウン事業の変更にかかわる説明会
- Vol.39 (8月号) ベイタウンニュースに中学生記者が登場
- Vol.41 (10月号) 完成前のシータワー最上部へ登る
- Vol.42 (11月号) 幕張新都心トライアスロン大会開催
- Vol.43 (12月号) 打瀬中パティオスの会が  
「5分でアメリカ旅行」講座を行う

## 2001年

- Vol.44 (1月号) アウトレットパークがやってきた!
- Vol.46 (3月号) コミュニティコア建設工事始まる
- Vol.47 (4月号) 海浜打瀬小学校開校

### Vol.48 (5月号) さようなら打瀬小学校



海浜打瀬小の開校に伴い、それまで打瀬小に通っていた子どもたちのうち、新小学校の学区の子どもたちは学校の引っ越しをすることになった。当日子どもたちは一度打瀬小に登校し、その後グラウンドで分離式を行い、列を作って海浜打瀬小へ街を歩いて行進。到着後「引き渡し」が行われ、無事引っ越しが終わった。

### Vol.51 (8月号) 教育フォーラム「ベイタウンは打瀬 っ子を育てられるか」が開催される

ベイタウンで「教育フォーラム」を開催。子育て世代が中心のベイタウンでは教育は大きな関心事。初代打瀬小校長「溜昭代」氏と慶応幼稚園舎校長「金子郁容」氏を招いて東の街集会所で開かれた教育フォーラムに多く



の住民が詰めかけた。当時は地域住民で開校する「コミュニティ・スクール」をベイタウンにという案も議論された。

- Vol.52 (9月号) シニアクラブの憩いの場「オアシス」  
OPEN!

## 2002年

- Vol.56 (1月号) ベイタウンの夢を語ろう  
グリーンサム「街路樹調査から」
- Vol.57 (2月号) ジェフ市原と仲道郁代がやってくる

### Vol.59 (4月号) 幕張ベイタウン・コアが開館。



一時は無期限延期となり、更に予算不足から2期に分割して整備されることになったベイタウン・コアの第1期分が3月に完成した。規模は小さくなったとはいえ、住民が要望したコンサートホールを含み、さらに住民自らが募金活動をして購入したフルコンサートのグランドピアノも備えられた。

- Vol.60 (5月号) コアのピアノ募金開始 目標400万円
- Vol.65 (10月号) コア・ホールの音楽 文化活動に助成
- Vol.67 (12月号) サウンドオブミュージック上演迫る!

## 2003年

- Vol.72 (5月号) スーパー防犯灯運用開始 スーパー防犯灯はプライバシーの侵害にならないか議論された。
- Vol.74 (7月号) 打瀬第三小学校概要決まる
- Vol.75 (8月号) コアにウイーンフィルメンバーが来演

## 2004年

- Vol.82 (3月号) TVドラマ「奥さまは魔女」撮影中
- Vol.84 (5月号) サウスコート、アバンセ、グランエクシア
- Vol.87 (8月号) 水泳はお父さんに習おう「プール開放」
- Vol.88 (9月号) ラジオ体操 参加者が600人突破の日も
- Vol.90 (11月号) 打瀬中学校が10周年記念文化祭

## 2005年

- Vol.94 (3月号) 大規模街区が相次ぎオープン
- Vol.95 (4月号) 打瀬小学校の校舎増築が完成
- Vol.96 (5月号) 打瀬小にこいのぼり泳ぐ
- Vol.97 (6月号) 打瀬中卒業生が母校で教育実習
- Vol.100 (9月号) ベイタウンニュース100号達成

(タイトルはベイタウンニュースから直接選んでいるため、その記事の内容のあった日時より約1ヶ月遅れて報じられています)。

## ベイタウン景観シンポジウム

去る9月21日(土)、幕張ベイタウン連携会議主催のシンポジウムが100名を超える住民他の参加者を迎え、ベイタウンコアで開催された。

まず、ベイタウンのデザインガイドライン作成に携わった環境設計研究所代表の金丸さんの講演。金丸さんによると、ベイタウンの特徴は、企業庁と住宅事業者が、ともに考えながら“一緒に作る”ことだったということで、3つの例が示された。ひとつだけ紹介すると、プロムナードとそこに面する各番街建物との境界について、道路側は企業庁の分担であり、建物側は住宅事業者の分担であるので、通常はそこで“境界”が明らかに見えてしまうが、ベイタウンではしつらえがほぼ均一であり、境界線が目立たない点。これは、ベイタウンの住民にとっては既に当たり前のこととして受け止められているが、実は難しいことだったと紹介された。この“一緒に作る”コンセプトを受けて、今度は完成したベイタウンを“一緒に守る”、“一緒に育てる”ことを考えましょう、という訳だ。

続いて、様々な住民代表による発表が行われた。1番目は、協議会主催のベイタウン三十六景に応募した中で最高齢だったという理由で選ばれたというピーチテラス在住の高橋さん。「私の好きなベイタウン」という題で、ベイタウンの好きな所(道路が広い、ゴミがない、子どもの声が聞こえ、活気がある)や、課題と思われる所(歩道のタイルの破損、など)が紹介された。

2番目は、9番街在住の神谷さんと、マリノフォート在住の村岡さんの高校生コンビによる発表。「若い世代から見たベイタウン」という題で、街にゴミ箱がなくて困ることがあるので、スペインのマヨルカにあるようなダストシュートを設置してみたら?とか、若者のベイタウン離れを防ぐために、“お散歩スタンプラリー”を開催してみようとか、若者らしい斬新な発想の提案があった。

3番目は、ジュニア合唱団フェアリーズを率いている、18番街在住の森本さんの「街と音楽と子どもたち」。彼女は、阪神大震災を神戸で経験し、震災で途方に暮れているときに近所の人に助けられたことや、多くの子ども達が亡くなったことを目の当たりにして、命の尊さ/美しさを伝えたいと12年前にフェアリーズを立ち上げ、千葉市などのコンクールで優勝するまでに育て上げた。その活動の中で、練習および発表の場としてのベイタウンコア音楽ホールや、ピアノが大切だったこと、そして、苦勞も多かったが、活動を通じて助けてくれた人達や、自分自身も成長させてくれたベイタウンに感謝し、これからも音楽を中心としたコミュニティ作りを進めて行きたいと話した。

4番目は19番街在住の早矢仕(はやし)さんによる「教育環境としてのベイタウン」。彼女は美浜打瀬小学校の保護者会である美浜打瀬の会の一人。会員仲間から聞いた意見として「整備された住環境」「教育熱心」「デザイン性豊かなオープンスクール」といった良い面、逆に課題として「路駐が多く危険」「中学校が少ない」「幼稚園がない」「画一的環境(多様性の理解不足)」を紹介した。

## 第11回コーラスの集い

日時:10月27日(日) 開場13:30 開演:14:00

場所 ベイタウン・コア音楽ホール(入場無料)

【プログラム】

女声コーラス瀨音

愛の風船 より

「音楽会のあと」、「風のなかなあなたとわたし」、「母のように」他

混声コーラスGAFU

つぶてソング より

「フルサト」、「放射能」、「誰もいない福島」他

瀨音 & GAFU

「Smile Again」、キャンディーズ名曲集より 他

男声コーラス「ウルトラマンメドレー」

友情出演:ソプラノ独唱、フルートアンサンブル

秋のひととき、多くの皆様のご来場を心よりお待ちしております。お問い合わせ:TEL213-0309(齊藤)

5番目は、美浜打瀬小隣にある茶々まくり保育園の園長さんである青木さんが「ベイタウンでの子育てと保育園の役割」と題して、外部目線で感じたことを発表した。青木さんによると、ベイタウンの家庭はどちらも教育熱心であり、教育に関して積極的で、父親の参加率も高いことが特徴だとのこと。

6番目は、ベイタウンテニスクラブから、16番街在住の岩泉さんが、「テニスの仲間」と題し、3丁目公園(通称スポーツ公園)のテニスコートの運営や、月1回の一般向けテニス教室、東日本大震災後の液状化現象後の片付けなどの話があった。

7番目は、グリーンサム代表で8番街在住の山木さん。「ベイタウンの街路樹やみどりの環境」と題して、入居当初は海風で枯れてしまうのではないかとされた街路樹を、単に“きれいな街”だけでなく、緑を加えてすばらしい街にしたいという思いで見守り、育ててきた活動について発表が行われた。活動を開始して17年経ったが、この17年はベイタウンが自分の街になって行く期間だった、また、街路樹に限らず、関心を持続してゆくのは住民ならではなのだ、という言葉が印象的だった。

私自身はこれらの発表を聞いて、正直なところ散漫な印象を受けた。「景観シンポジウム」という題からするとテーマを絞った方が良かったのではないかと、とも思った。しかし発表のまとめで、金丸さんの「情報を共有し、価値観を共有することが大事。色々な情報/価値観を持つ人が議論して行く必要がある。」という話、また、千葉大名誉教授で今回のシンポジウムのコメンテーターである北原さんの「ベイタウンを造っているときはガイドラインがあったが、街として完成し、企業庁が解散して千葉市に移管されると、ガイドラインでは街のクオリティは担保できなくなる。意識の高い人達が、色々な視点で街を見ていることで、景観が守れるし、防犯にもつながる。その意味で、今回のシンポジウムで、色々な人が街を楽しみながら見守っていることが実感できた。街は住民が育てる対象であると同時に、街が住民(豊かな市民/子ども)を育ててくれる」というコメントで、このシンポジウムの意義を実感することができた。【板東】



発表する高校生の村岡さん(写真左)と神谷さん

## 今年も音魂祭シーズンはじまる

打瀬中恒例のクラス対抗合唱コンクール「音魂祭」の練習が今年もはじまりました。音魂祭は秋の文化祭にあたり3年生にとっては最後のイベント。10月26日に千葉県文化会館で行われるコンクール当日まで、朝練、昼休み、放課後の練習とクラス対向の闘いははじまります。音魂祭は直接的には合唱という音楽のイベントですが、約1ヶ月半におよぶ練習で中学生たちは団結することの難しさ、仲間と協力し合うことの大切さなどたくさんを学ぶようです。

ベイタウンニュースでは今年も打瀬中の音魂祭を9月の練習開始からコンクール当日までお伝えします。



練習が解禁された9月17日放課後、多目的ホールでは3Cが課題曲「大地讃頌」の練習をしていました。全員で歌うのはこの日からはじめてあって、担任の先生からは「声が出ていない」と激が飛びます。音魂祭は先生も燃えます。

# 打瀬分館 子ども読書まつり 【10月8日(火)～10月13日(日)】

「子どもと本」を考える一週間。この他に展示やクイズも行います。

	日時	イベント名	会場	対象	定員
当	10月8日(火)・10日(木)・11日(金) ①AM 11:00～ ②AM 11:30～	子ども室 えほんのじかん	打瀬分館 子ども室	幼児	各10人
日	10月9日(水) ①1～2歳児 AM 10:00～10:30 ②0歳児 AM 10:40～11:10	わらべうたを楽しもう	打瀬公民館 講習室	0歳児～2歳児 と保護者	各20組
自	10月11日(金) ①PM 2:00～2:30 ②PM 2:45～3:15	語りを楽しむ会 ～こわい話や日本の昔話など～	打瀬公民館 講習室	小学生	各40人
由	10月12日(土) ①0歳児 AM 10:00～10:20 ②1～2歳児 AM 10:30～10:50 ③3歳以上 AM 11:00～11:20	わらべうたであそぼう *③は一人で参加可 小学生もどうぞ	打瀬公民館 講習室	0歳児～小学生 と保護者	各20組
参	10月12日(土) ①PM 2:00～2:40 ②PM 3:00～3:40	大人のためのおはなし会	打瀬公民館 講習室	一般	各40人
加					

参加費：無料 当日直接会場にお越しください。

問合せ先：打瀬分館 TEL：272-4646

## 10月のコア・イベント

10月19日(土) わくわくおはなし会 10月の常設おはなし会

**わくわくおはなし会 10月の常設おはなし会**  
 日時：10月19日 第3土曜日 10:30から  
 場所：ベイタウン・コア 工芸室 (いつもと場所がちがいます)  
 10月もわくわくするお話を用意しておまちしています。  
 年齢制限はありません。絵本の好きな大人も子どももぜひきてね！  
 予約は不要です。読み手も募集中、見学大歓迎  
 ブログ更新中・見てね\*\* <http://waku.makusta.jp/> \*\*  
 お問い合わせ先：井上 (043-211-0188 wak2@yahoogroups.jp)

第121回ファツィオリの会 (コア文化振興基金後援事業)

**第121回ファツィオリの会**  
 日時：10月20日(日) 9:30～11:30  
 場所：ベイタウン・コア音楽ホール  
 フルコンサートピアノ「ファツィオリ」の演奏や他の楽器の演奏、  
 声楽や合唱などに使って頂くことが出来ます。非公開でのご利用ご  
 希望のときは、ご相談下さい。定員になり次第締め切らせていた  
 だきます。聴きにきて頂くのは、自由です。  
 最新の情報は <http://www.baytown.ne.jp/core/> をご覧ください。  
 申込締切：10月13日(日)  
 申込先：TEL & FAX 211-0273 (阿曾)  
 今回は第3週の開催です。おまちがえのないようにお願いします。

10月26日(土) 寺子屋工作ランド

**「木の実笛」(このみぶえ)**  
 日時：10月26日 第4土曜日 9:30～11:30  
 場所：ベイタウン・コア工芸室  
 持ってくるもの：小刀、えんぴつ、セロテープなど工作道具  
 参加費：50円(保険料)

**第23回ベイタウン音楽会「ウィンターコンサート」出場者募集**  
 ベイタウン・コア恒例の12月クリスマスシーズンのコンサート  
 出場者を募集しています。  
 音楽会日時：12月22日(日) 11:00～17:00  
 場所：ベイタウン・コア 音楽ホール  
 内容：ピアノ・ヴァイオリン他の楽器、声楽・合唱などソロでもア  
 ンサンブルでも出演できます。  
 申し込み先：阿曾 TEL/FAX：211-0273  
 受付期間：10/5(土)～10/31(木) 先着順で締め切ります。

## 第3回 コア・フェスタのお知らせ

今年も11月23日(土)、11月24日(日)の2日間、ベイタウン・  
 コア(打瀬公民館)全館でコア・フェスタが開かれます。

昨年同様、コアで活動する定例サークルがコンサートや展示を  
 中心に日頃の活動の成果を発表します。

プログラムの詳細、フリーマーケットの申し込み、ちびっ子将  
 棋大会の申し込みはベイタウンニュース11月号で行われます。も  
 うしばらくお待ちください。

第22回

# 住宅ローン

**無料 個別相談会開催**



生涯で大きな支出となる住宅ロー  
 ンはどこも同じではありません。長  
 期固定返済の場合、1000万円を超え  
 る節約ケースも。これまで海浜幕張  
 エリアで21回もの相談会の実績を持  
 つ「ノア・ホーム・コンサルティング(株)」では、専門アドバイザーが  
 多様な住宅ローンを中立公平な立場  
 から評価し、適切にアドバイス。相  
 談会は法人ならではのノウハウと信用、責任に基づき実施するので、約  
 8割以上の方が【ローンの見直し・借換えを行い無駄な支出が押さえら  
 れました】と大好評です。

**金利1%低下で5年間短縮! 約720万円の節約!**

※借入額3,000万円、返済期間32年、  
 借換え費用差し引き後の場合

参加ご希望の方は必ずご予約下さい

千葉市幕張勤労市民プラザ  
 10/12(月) 17:30～21:00  
 10/19(土) 17:30～21:00  
 11/2(土) 9:00～13:00  
 11/3(日) 9:00～13:00  
 11/4(月、祝) 13:00～17:00  
 11/9(土) 13:00～17:00

いずれかの条件に当てはまる方  
 借り換えをお奨めします

- ★現在1.4%以上の金利
- ★金利上昇が気になる方
- ★返済期間残15年以上
- ★月額返済を減らしたい方
- ★残高1000万円以上
- ★段階金利が気になる方

要予約

300回以上  
 の実績!

ノア・ホーム・コンサルティング(株)

平日の10時～20時受付  
 ☎03(3861)8631

ノア・ホーム・コンサルティング 検索

